

月次売上動向

第39期 2022年11月～2023年10月

前年比(%)	11月	12月	1月	1Q 累計	2月	3月	4月	上期 累計	5月	6月	7月	3Q 累計	8月	9月	10月	通期 累計
全店計	98.4	94.6	95.0	95.8	97.2	94.1	97.4	95.9	98.8	94.5		96.1				
店舗数	78店	77店	77店		79店	80店	81店		83店	84店						
既存店	99.6	96.3	97.4	97.6	98.2	96.7	101.4	98.1	103.3	99.7		98.9				
店舗数	77店	76店	76店		78店	79店	80店		82店	83店						

(注) 上記数値は速報であり、監査法人による会計監査を受けておりません。

特記事項

- ・今回より子会社である株式会社トップボックス(ふるいちトップボックス)の売上と店舗数を含めることとし、それに伴い2022年11月から2023年5月までも同条件に変更いたしました。これは当社のゲーム・リサイクル事業をふるいちトップボックスのゲーム・トレーディングカード事業に順次切替拡大を実施しており、その成果を表すため同社を含めて表示するものであります。
なお、前年比は収益認識基準適用前の総額売上高にて比較しております。これは切替拡大しているトップボックスは、収益認識基準適用により純額での売上高の計上ですが、当社のゲーム・リサイクルの売上高は総額での計上となるため、ともに総額売上高を表示することで正しく成果を比較するためであります。
- ・新規事業のDAISOやコスメ、トレカ商材を強化したふるいちトップボックスの売上が好調でしたが、全体の売上高は前年未達となりました。
- ・レンタル事業からの事業転換を6月も実施、ガシャポンバンダイオフィシャルショップを埼玉県と岩手県の2店舗にオープン、DAISOを長野県の2店舗にオープン、加えてふるいちトップボックスへの事業切替を長野県の1店舗で実施いたしました。7月もガシャポンバンダイオフィシャルショップを3店舗、ふるいちトップボックスへの事業切替を1店舗実施予定です。今後も事業転換や収益性の高い書店パッケージの創出を推進いたします。
- ・当社の蔦屋書店店内でタリーズコーヒー22店舗を運営しておりました株式会社メソッドカイザーを6月5日付で完全子会社化いたしました。Book & Caféスタイルにつきましても、今後戦略を合わせて展開強化・事業拡大いたします。

株式会社トップカルチャー

- ・事業内容 書籍、特撰雑貨・文具、ゲームの販売並びに音楽・映像ソフトのレンタル・販売を集約した大型複合店舗「蔦屋書店」の運営を通じた「日常的エンターテインメント」の提供
- ・店舗数 グループ合計84店(子会社の24店舗を含む) ※2023年7月4日時点
(新潟県31店 長野県14店 神奈川6店 東京都5店 群馬県7店 埼玉県10店 茨城県4店 宮城県3店 岩手県2店 静岡県2店)
※6月17日に「ふるいちトップボックス中野店」が、蔦屋書店店内にオープンいたしました。

【この資料に関するお問い合わせ先】

株式会社トップカルチャー 取締役財務部長兼管理部長 遠海武則
TEL: 025(232)0008 <https://www.topculture.co.jp>